整理No.	92

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	612-02	基本施策	快適に暮らせるまちづくりの推進	所管部局	建設部
施　策　名	快適な住環境の整備			主担当課	住宅課
				関係部局課	建設部建築指導課
施策の目標	建築協定や地区計画などによる市民主体のまちづくりの支援、住宅等の安全性の向上などにより、だれもが快適に暮らせる住環境を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
・市営住宅の整備については、高齢者・障害者等に配慮したバリアフリー化や住戸改善事業等による改修を進めており、今後も、「長野市第二次住宅マスタープラン後期計画」に基づき、住戸改善・下水道接続工事・耐震補強工事等、老朽化の進む既存市営住宅の整備を推進し、設備や耐久性の向上を図っていく。 ・アスベストの分析調査や除去工事には、相当な費用が必要となることから、建築物の所有者等に対し費用の一部補助することにより、早期に健全な建築物となるように誘導・指導し、アスベストによる市民の不安解消と市民の健康保全を図る。 ・悪質リフォーム商法による被害や住宅の耐震化などに対する市民の関心が高まる中で、市民が安心して利用できる住宅情報の提供が重要となっている。国は、各地域においてきめ細かな情報提供が可能となるよう市町村と関係団体とが連携した相談窓口の設置を支援している。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
市営住宅の整備住戸数（棟数）	戸（棟）	700（80）	1,365（150）	2,600（300）				3,500（400）

指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）
住戸改善他工事・下水道接続工事・耐震補強工事等、整備を行った戸数（棟数）	高齢者・障害者等に配慮したバリアフリー化や住戸改善事業等による改修を計画的に進め、老朽化の進む既存市営住宅の整備を推進し、設備や耐久性の向上を図っていく。

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）

指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）

25年度の取組内容実績	
	・長野市公営住宅等ストック総合活用計画の推進 返目団地全面改善事業　（7棟・172戸／H25年度～H36年度完了予定） ・犀南団地外1住戸改善工事（2戸）　事業費 12,157,000 円 ・椛内団地戸別浄化槽接続工事（4戸）　事業費 4,767,000 円 ・大豆島東団地3・4号棟耐震補強工事（70戸）　事業費 35,469,000 円　他工事

【４．総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	順調

	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	高齢者の増加や社会情勢の変化を踏まえた、既存住戸のバリアフリー化による高齢者向け住宅の整備や設備更新等を進めるとともに、単身世帯や高齢者世帯等、多様な世帯向け住戸の計画を検討し、居住水準の向上と市営住宅の適正な供給に努めている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	「住宅改修」については、予定通りの工程で進行し、工事を完了することができた。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	事務事業の内、「アスベスト飛散防止対策事業補助金」の実績はないが、他の事業については、概ね目標を達成している。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	ストック総合活用計画の着実な推進と耐震性能不足住宅の住替えの促進（入居者への早急な対応）	「長野市公営住宅等ストック総合活用計画」に基づく、市営住宅の建替えや全面改善など、大型事業の実施や、H26年度を以って終了する耐震診断により、耐震性が不足するとされた市営住宅の入居者への住替えの促進に向け、人員の確保を含む予算措置や入居者の移転計画など、より具体的な施策を早急に展開していかなければならない。
2	既存市営住宅の住環境整備の促進	高齢者・障害者等に配慮したバリアフリー化や住戸改善事業等による改修を進めていくため、各団地の継続的な調査と団地カルテの整備に努めていく。

施策展開の方向性（H26年度以降）	・住戸改修　他工事　　・耐震補強工事（若里団地） ・浄化槽接続工事（市住・特公賃・川口団地）　　ほか ☆返目団地全面改善事業　　（7棟・172戸／H25年度～H36年度完了予定） ☆上松東団地建替え事業・第2期　　（3棟・180戸／H31年度末完了予定） ☆耐震性能不足住宅住替え促進事業（99棟・179戸／H31年度末完了予定）ほか

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	住宅改修 ［建設・改修整備事業］ 住宅課	住戸改善・下水道接続工事・耐震補強工事等、既存市営住宅の環境を整備し、住環境の向上を図る。	・住戸改善　他工事 （犀南団地外1　2戸） ・浄化槽接続工事 （椛内団地　4戸） ・耐震補強工事 （大豆島東団地　70戸）　ほか
2	アスベスト飛散防止対策事業補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 建築指導課	吹付けアスベストが施工されている可能性のある建築物の所有者等が行う、アスベスト等の分析調査や吹付けアスベストの除去工事に対して、補助金を交付する。	実績なし
3	住宅情報提供 ［サービス提供事業］ 住宅課	住宅総合相談窓口（もんぜんぷら座４階、市民相談室）で、住宅の新築・リフォーム等の総合相談及び、住宅関連情報を提供する。	・住宅相談の実施（90件） ・住宅情報の提供
4			

番号	事務事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
	達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
1	A					拡充	172,841	160,890	133,860	150,705
2	C	B	B	B	A	継続	734	839	725	9,714
3	B	B	B	B	B	継続	1,588	1,598	1,570	1,584
4										

		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
5											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
6											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
7											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
8											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
9											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
10											
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26